

第1回いじめアンケート結果について

舞鶴市の全小・中学校で、本年度も6月を「いじめ対策強化月間」とし、いじめの早期発見と早期解消に向けた取組を行いました。本校でも、① 全校集会での校長講話 ② いじめアンケート ③ 道徳の授業 ④ 児童会の取組 ⑤ いじめ発見チェックリストの活用 ⑥ 教育相談週間（子どもと担任との1対1の面談）の6点について取組を進めました。また、9月には、PTA主催の⑦「PTA親子でつくろう人権標語」の取組を実施し、保護者も一緒に「人権の大切さ」を考える機会にしたいと考えています。（「舞鶴市人権標語の募集」に応募する予定です。）

6月のはじめに実施した「いじめアンケート」の結果を報告いたします。

「いじめアンケート」は、子どもたちが生活の中でいやだ、困ったと感じていることを把握し、いじめではないかを見直し、全職員で共通理解して指導に生かすことをねらいにしております。したがって、兄弟姉妹間でのけんか、親に叱られた等の家族間でのことを除き、子どもが1回でも「いやだ」と感じたことがあれば「ある」と数えています。「困ったことやいやだったことがある」と答えた児童は38名でしたが、重複して答えている児童がいるので、件数は75件でした。このアンケートをもとに、担任が一人一人と面談を行い、内容を確かめたり、指導したりしました。

アンケート質問内容	回答数
① からかわれたり悪口・脅し文句を言われたりして、いやだと思ったことがありますか。	20
② あなたは、仲間はずれや集団による無視にあったことがありますか。	6
③ 遊ぶふりをして、軽くぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりしたことがありますか。	22
④ あなたは、ひどくぶたれたり、叩かれたり、蹴られたりしたことがありますか。	14
⑤ あなたは、お金や物を「もってこい」とか「ちょうだい」と言われたことがありますか。	1
⑥ 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりしたことがありますか。	4
⑦ いやなことや恥ずかしいこと危険なことをされたり、させられたりしたことがありますか。	6
⑧ あなたは、メールや掲示板に悪口などを書かれ、いやな思いをしたことがありますか。	1
⑨ その他（①～⑧以外にも困ったことがあれば書きなさい。）	1
困ったことやいやだったことがあると答えた回答数の合計	75

（裏面に続く）

アンケートをもとに一人一人との面談を実施

アンケートをとったあと、各学年の担任と子どもが1対1で面談を行い、困っていることについて聞いたり、困っていることの解決について相談したりしました。面談は、アンケートの答えにかかわらず、全員の子どもと行いました。その後アンケートや面談の結果を全教職員で共有し、担任が個別に働きかけたり、学級の中で話し合ったりしました。

その中で、「いやなことがある。」と答えた38人の子どもたちの困っていることも、1学期末にはほとんど解消することができました。

今後は、アンケートで答えているいないにかかわらず、全教職員が協力し合って継続的に指導したり、丁寧に様子を見たりしていくことが大切であると考えています。

自分も友達も大切にできる子に

アンケートでいやだったことがあると答えた件数を見ると、昨年度第1回が76件、第2回が84件、今回は75件と推移しています。学校では、どんなに小さなことでも悩んでいることがあれば、「ある」にしるしをつけて先生に知らせてほしいと投げかけています。中には、喧嘩した後にアンケートを書き、2人の児童が互いに相手のことばかり苦情を訴えたり、逆に少し困っているのではないかなと見受けられる児童がしるしをつけなかったりということもあります。児童が書いたことを大切にしながらも複数の目で見て状況を把握すること、こちらからも声をかけること、1つ1つの事象に真摯に向き合い子どもが納得するまで関わっていくこと、解決するまで終わりにしないことを確認し合っています。そして、個々の面談や普段の観察の中で、しっかりと子どもや事象を見つめ、みんなで問題を共有し、適切に判断して解決していきたいと考えています。

学校では、児童会を中心に「きずな班」の取組を進めています。1～6年生までの異年齢で班を結成し、助け合って作業をしたり声をかけ合って遊んだりする活動を通して全校児童が思いやりのある言動ができるようにと願っています。又、高学年としての自覚も育てたいと考えています。アンケートの最後に、「学校や学級内で『あれはいじめではないか』と感ずることや知っていることがあれば書きなさい」という項目があります。今回もこの項目に学級や学校での出来事でよくないと感じていることを記入する子どもがいました。他人ごとではなく、自分のこととして気付き考える子どもを育てていきたいと考えます。

たくさんの目で

私たち教職員は、今後も状況を適切に把握し、丁寧に指導していきたいと考えています。担任だけでなく、副担任である隣接学年の担任や担任以外の教師など、多くの目で子どもの様子をつかみ、学校全体で考えていこうとしています。

子どもたちをより多くの目で見守っていくために、家庭や地域で気の付かれたことや心配なことがありましたら、学校にお知らせください。最後になりましたが、お忙しい中、参観日やPTA行事等に毎回大勢の皆様が足を運んでくださることに感謝しております。今後ともよろしくお願いいたします。